

# 大阪でも加盟店を開拓 介護チェーン全国120カ所に拡大へ

さくら介護サービス

関東以西で介護サービスをFC展開する⑧さくら介護グループ（中区加古町二三―一二、田本慎二社長）は、04年3月開設の東京に続き、大阪に拠点を6月に設け、訪問介護やデイサービスの加盟店の開拓を加速する。既存七〇カ所（契約済み含む）に今期は五〇カ所増やし、一二〇カ所体制にする計画だ。

現在、中国地区に三八カ所、関東地区は東京都港区港南に開いた「東京コンサルティングサロン」で加盟店募集を進め、一六カ所を数える。既存二カ所の関西地区では、大阪市中央区瓦町に事務所を設け、期中に新規二〇カ所を計画している。さらに加盟店のライフプロジェクト（北九州市）を代理店として九州地区を開拓したノウハウを基に、出店を迅速にするためエリア本部制を採用。今期中に東海、東北、中部に各本部を開設する。

業務担当も見直し、5月に直営七カ所をグループのさくらケアサポートに移管。さくら介護は加盟店開拓のFC本部に特化した。ハリや灸、接骨院、温泉旅館なども加盟店化しており、介護サービスの付加価値向上を図る。ケアサポートは、直営のほか加加盟店の経営指導をはじめ介護保険指定許可申請や介護報酬請求の事務代行など後方支援を行う。05年3月期の加盟店総売上は五〇カ所七億円、06年は新規開拓分を加え一七億円を目指す。